

〈事業報告書〉

I. 理事会及び評議員会

1. 理事会及び評議員会が次のように開催され、下記議事について承認可決された。

① 第1回通常理事会

日時	令和2年5月21日(理事会の決議があったものとみなされた日)	
議事	第1号議案	令和元年事業報告及び決算承認の件
	第2号議案	運用財産一部取崩の件
	第3号議案	定期提出書類承認の件
	第4号議案	定時評議員会の決議省略による評議員への提案並びに目的である事項等の承認の件
	第5号議案	常勤役員の報酬限度額の変更承認の件
報告事項	代表理事及び業務執行理事の執行状況報告	

② 定時評議員会

日時	令和2年6月5日(定時評議員会の決議があったものとみなされた日)	
場所	福岡市中央区平尾3丁目16番17号	
	本部役員室	
議事	第1号議案	令和元年度事業報告及び決算承認の件
	第2号議案	不知火霊園有期限墓地使用規程並びに合祀墓「慈」及び不知火御廟使用規程制定及び一部改正の承認の件
	第3号議案	永光墓園 使用規程改定の件
	第4号議案	永光墓園 財産運用規程改定の件
	第5号議案	永光墓園 職員就業規則改定の件
	第6号議案	常勤役員の報酬限度額の変更承認の件

③ 第2回通常理事会

日時	令和3年3月25日 午後12時00分	
場所	福岡市中央区平尾3丁目16番17号	
	5階会議室	
議事	第1号議案	令和3年度事業計画並びに予算案承認の件
	第2号議案	令和3年度中における運用財産一部取崩の件
	第3号議案	永光墓園 職員給与規程及び嘱託職員就業規則改定の件

II. 事業報告

1. 霊園事業（公1）

墓地永代貸付基数の増加により、次のとおりの実績となった。

予算 72,380,000円 実績 65,680,217円（永代使用料・管理料・その他収入を含む）

(1) 墓地、永代供養墓の提供

墓地永代貸付基数は、次のとおり。

	令和2年度予算(基)	令和2年実績(基)	差異(基)
(福岡)規格墓地	40	32	8
自由墓地	10	4	6
(熊本)規格墓地	16	8	8
自由墓地	4	3	1
総計	70	47	23

なお、永代供養墓における納骨壇の貸付数は3壇、期限付供養墓の貸付数は13壇の実績となった。

(前期まで規格墓地の中で一緒に管理していた為、(熊本)規格墓地の令和2年度予算16基には期限付供養墓9壇が含まれている。)

(2) 墓地の管理

① 霊園事務

墓地利用者等に対する公共的サービスとして、埋蔵・納骨・名義変更並びに使用許可書発行等の手続きを行った。

② 霊園の維持、整備

霊園内の清掃、樹木芝生の手入れ、除草、緑地及び各施設の維持管理を行い、霊園内の環境美化の向上並びに緑化整備に努めた。

・ 墓地区画の設置

現在の社会のニーズに対応するため、福岡中央霊園において、下記区画の墓地を新設した。

→ 福岡中央霊園 規格墓地樹木葬（地上式納骨室墓地）24基

同霊園 規格墓地3㎡（新地上式完成墓地）6基

同じく自由墓地1㎡を6基。

・ N-4区画横外周道路の一部、隆起、陥没が散見されたため、9月3日に道路舗装補修工事を行った。

・ バス待合所横の池付近に赤水が発生した為、8月17日より9月1日にかけて調査、舗装補修工事を行った。

(3) 合同供養の実施

お盆並びに春の彼岸に合同供養を実施した。

また、墓地利用者が祭祀を行うために礼拝堂を貸与した。

2. 墓石（墓地）関連事業及び祭祀用品の販売事業（収1）

予算 56,222,000円 実績 55,087,920円

当期における収益事業等は、墓石料収入（墓石販売等の収入）、雑収入（祭祀用品の販売等の収入、墓地関連業務の収入）等の収入が、予算と比べて1,134千円程、下回ったものの墓石料収入（墓石販売等の収入）については予算33,500千円実績37,563千円で4,063千円程、上回った。

昨年に比べて墓石関連事業が不調に終わっているが、中でも一昨年4月より当財団で行っている、墓の清掃サービス事業については、前年対比131.2%の増収となった。

3. 代行サービス事業（収2）

予算 690,000円 実績1,049,400円

内訳は福岡中央霊園の樹木葬、不知火霊園の不知火御廟及び有期限移行制度の契約期間満了後の合祀代行手数料で主に不知火合祀廟の実績が前年対比260%と大幅に伸びたため予算を上回った。

4. 法要式・納骨式事業（収3）

予算 80,000円 実績 0円

残念ながら、当期の実績はございません。

III. その他

（1）広報

引き続きホームページを充実し、情報公開を行うことにより利用者への情報提供に努めた。また、広告方法の検討を行い、より魅力的な霊園をアピールした。

（2）運営財源の確保

運営財源を確保するために、安定的な果実が得られる金融商品を検討し、運用を行った。

（3）福利厚生

福利厚生については、職員の健康診断を実施した。

IV. 令和3年度事業計画

令和3年度事業計画については、前年と変わらず緊縮型の予算とした。

令和2年度分の事業報告の附属明細書

令和2年度の事業報告の内容を補足するような重要事項は、特にございませぬ。

以 上